

宝林宝樹

(45)



「ペットのお骨、お墓に納めていいですか」とお問合せがありました。うくん、どうしたものか……。
やむなくと言うと語弊があるかも知れませんが、ペット専用のお墓を設けました。銘板も掲げたので「苗字どうしましようか」とお尋ねしたところ「うちの子ですから」とキッパリ。永らく共に暮らしたペットは家族同然なんですね。山川草木悉有仏性という言葉もあります。全てのものが悟り仏になれる種をもつてているということでしょう。また七高僧のお一人である善導大師は、阿弥陀仏の極楽浄土には龍や夜叉や阿修羅まで居るから程度の低い浄土だという批判に対して、そのような迷いの世界に居たものまで救いとつて捨てないのだから、程度が低いどころか最もすぐれた浄土であると論破されました。

お淨土という処は、先に行かれた方々やご縁あつた様々な者達が待つていてくれて、また出会える処なんでしょう。行つたことありませんが、阿弥陀さまがもしあ生まれさせることができなかつたら私は仏になりませんとまでおっしゃつてくださっているのですから。

ひとくち法話

ほうりんほうじゅ
宝林宝樹 (45)



「ペットのお骨、お墓に納めていいですか」とお問合せがありました。うくん、どうしたものか……。
やむなくと言うと語弊があるかも知れませんが、ペット専用のお墓を設けました。銘板も掲げたので「苗字どうしましようか」とお尋ねしたところ「うちの子ですから」とキッパリ。永らく共に暮らしたペットは家族同然なんですね。山川草木悉有仏性という言葉もあります。全てのものが悟り仏になれる種をもつてているということでしょう。また七高僧のお一人である善導大師は、阿弥陀仏の極楽浄土には龍や夜叉や阿修羅まで居るから程度の低い浄土だという批判に対して、そのような迷いの世界に居たものまで救いとつて捨てないのだから、程度が低いどころか最もすぐれた浄土であると論破されました。

お淨土という処は、先に行かれた方々やご縁あつた様々な者達が待つていてくれて、また出会える処なんでしょう。行つたことありませんが、阿弥陀さまがもしあ生まれさせることができなかつたら私は仏になりませんとまでおっしゃつてくださっているのですから。